

学校再編等意見交換会（小天東小学校区）での主な意見

期日：H30年12月17日（月）19時30分～21時

場所：上有所公民館

参加者：地域住民 23名

- ・東は成績がいいから外部から入学したいという話も聞いたことがある。市の方で外部から入学を募ったらどうだろう。
- ・できれば玉水小も含めたところで合併を進めてほしい。
- ・子どもたちの人数が多い方が、生活面でも勉強、スポーツでも成長すると思っている。小天との統合は、地域の者としては寂しいが、そういう方向しかないのかなと思っている。そうなった場合、小天とどういう統合になるのか。
- ・小天東の子がいきなり小天のクラスに入ってなじめるのかなと不安。勉強も今まで少人数だったが、小天と一緒にになったら大人数になるので心配。
- ・統合には賛成。玉陵小学校区の6校統合には何年かかったのか。玉陵小の統合前と後では、どのくらい理想と違ったのかというのを知りたい。
- ・3校の中では小天東小が一番標高が高い。標高が高い場所を新しい学校の場所として検討してもらいたい。
- ・スクールバスでは、下校時、低学年と高学年は一緒に帰るのか。
- ・東小は児童も少なくなっている。玉水や小天に説明される時も、東は統合には賛成です。
- ・学校のことを聞くと、子どもたちはもちろん、保護者もかわいそうじゃないかと、そういう考えの人が大半だと思う。
- ・3校統合するのは大分先になるのでしょうか。小天東がそこまで待てば児童が1桁になるかもしれない。私たち団塊の世代の時は（児童は）40人ばかりいた。いっぱい人数がいたところで喧嘩もしながら遊びもしながら勉強したことが、今非常にためになっている。今の子どもたちも大きい器の中で勉強してもらいたい。小学校は地域のシンボルでもあるので、私たちも学校が無くなることは寂しいが、子どもの将来を考えたら、大きい器の中で揉まれていかないと人間的にも成長していかないとと思う。